

**植村環** 牧師。婦人運動家。戦前にYWCAの基礎を築き、戦後再建された日本キリスト教会の指導者にもなった。

うえむらたまき

帝国議会始 1890 = 東京に生れる。\_牧師植村正久の三女。母は季野。

**日清戦争始** 1894 = 4歳 :

Bushidou 1899 = 9歳 :

**日露戦争終** 1905 = 15歳 : 富士見教会で、\_父から受洗。

アライ 創刊 1908 = 18歳 :

韓国併合 1910 = 20歳 : 女子学院専門部卒業。

大逆事件判決 1911 = 21歳 : 医師を志してアメリカに留学したが、

**明治天皇没** 1912 = 22歳 :

哲学に転じ、

21ヶ条要求 1915 = 25歳 : ウェズリー大学を卒業して、帰国。津田英学塾・女子学院の教師となる。

**ロシア革命** 1917 = 27歳 : 川戸洲三と結婚し、

**勝江条約** 1919 = 29歳 : 娘を出産するが、

大暴落 1920 = 30歳 : 夫が死去。胎内にあった男児を出産するも、

**原敬首相暗殺** 1921 = 31歳 :

**関東大震災** 1923 = 33歳 : 発熱で小児麻痺となり、必死の看病空しく夭折してしまう。

治安維持法 1925 = 35歳 : \_父の死去により、伝道師となる決意を固める。娘を母に預けて、渡英し、

**円本時代始** 1926 = 36歳 :

\_エディンバラのニューカレッジおよびエディンバラ大学神学部に学んで、

**世界恐慌** 1929 = 39歳 : \_帰国。

海軍軍縮条約 1930 = 40歳 : \_母が死去。東京淀橋柏木で伝道をはじめ。以降、東京女子大学・日本神学校・東京聖經女学院の講師。

**満州事変** 1931 = 41歳 : \***柏木教会を設立して日本基督教会に属し、主任となる。**

帝人疑獄事件 1934 = 44歳 : 日本基督教会東京中会で教師となり、

**芥川直木賞始** 1935 = 45歳 :

**日中戦争始** 1937 = 47歳 : **柏木教会設立式・牧師就任式を挙行。翌年にかけて台湾總督府のキリスト教主義学校弾圧に抗し、台湾長老教会女学校の校長をつとめる。同年、日本YWCA会長にも就任、今日のYWCAの基礎を築いて行く。**

総動員+健保 1938 = 48歳 : \***世界YWCAの副会長に就任。**

**日米開戦** 1941 = 51歳 :

年金+総武装 1944 = 54歳 :

**敗戦** 1945 = 55歳 : \_**アメリカ長老教会婦人会の招きに応じ訪米、講演を行う。**

新憲法施行 1947 = 57歳 : 戦災で焼失した柏木教会堂を再建。

**朝鮮戦争始** 1950 = 60歳 : 平塚らいてうらとともに、アメリカのダレス長官に全面講和を要請。

**独立回復** 1951 = 61歳 : 日本基督教団を離脱、日本基督教会東京中会に加入。世界YWCAの副会長を退任。

**テレビ放送始** 1953 = 63歳 :

**55年体制始** 1955 = 65歳 : \***下中弥三郎・前田多門・茅誠司・湯川秀樹・平塚らいてう・上代たのとともに、世界平和アピール七人委員会を結成、世界平和に尽す。**

**安保闘争** 1960 = 70歳 :

タイタイ病始 1961 = 71歳 : 説教集「来たれ往け」、

**全国総合計画** 1962 = 72歳 :

**ドミノック** 1971 = 81歳 :

**石油ショック** 1973 = 83歳 : \***牧師を退職、隠退し、**

**中曽根内閣** 1982 = 92歳 : **没した。**

説教集「朝の光土より」自伝「私の歩んだ道」などがあり、「植村環著作集」全3巻にまとめられている。

平凡社百科事典、「日本の女性」、インターネット「日本キリスト教女性史」ホームページほか、